

平成28年度参画協働事業計画の実施状況

資料2

基本目標1 <そだつ> 市民参画・協働の意欲を高め市民の力を豊かにします

(1) 情報を手に入れやすく、分かりやすく

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課		
ア	地域についての具体的な情報や行われている活動などの情報を獲得し、それを発信することを支援します。	男女共同参画センター登録グループ等の広報活動を支援	男女共同参画センターに配架、掲示	男女共同参画推進課		
		高齢者生活支援センター事業	各支援センターが発行する便りを周知	高齢介護課		
		・コミスク活動情報の発信支援 ・社会教育関係登録団体の活動情報の発信	・各コミスクの紹介や登録クラブ一覧、社会教育関係登録団体の一覧等情報を市ホームページで発信した。	生涯学習課		
		学校区、地域等の愛護安全マップを作成する。	各学校の愛護委員とPTA役員が協力して、校区を実際に見て周り、危険な箇所等を地図上に明示した「安全マップ」を作成し、学校に掲示し併せて生徒に配布した。	青少年愛護センター		
イ	市民参画・協働に関する多様な情報を、だれもが容易に入手できるよう努めます。	・「広報あしや」 ・ホームページ ・あしやトライあんぐる放送 ・データ放送 ・マチイロ	・「広報あしや」全戸配布及び公共施設への配架 ・平成27年2月より全面リニューアル ・J:comによる広報番組を放送（月2回更新） ・サンテレビのデータ放送を活用 ・アプリによる広報紙の配信	広報国際交流課		
		行政情報コーナーの設置	行政資料を配架し、積極的に情報を発信する。	文書法制課		
		多様な媒体による情報伝達方法 (ア)チラシの配架 (イ)ポスターの掲示 (ウ)センター通信ウィザスの発行 (エ)市ホームページによる情報発信	(ア)チラシを男女共同参画センター他、市内の公共施設に配架 (イ)ポスターを男女共同参画センター掲示板等に掲示している (ウ)センター通信ウィザスを発行し、市内公共施設に置くとともに、関係機関にも郵送 (エ)本市ホームページにて情報を掲載 いずれの媒体においても、平易な表現や挿絵の有効利用を心がけ、親しみやすい内容となるよう編集	男女共同参画推進課		
		高齢者生活支援センター事業 高齢介護課窓口業務	各支援センターが情報を提供 窓口で情報を提供	高齢介護課		
		イベント情報の公開	オープンガーデンや総合公園でのイベントなどの情報を広報紙、掲示板等を活用して公開した。	公園緑地課		
		耐震改修促進事業	チラシを課カウンター周りに設置した。	建築指導課		
		青少年健全育成を目的に愛護活動等の資料配布を通じて、情報の共有と理解を深める。	「青少年健全育成活動」、「愛護班通信」、「芦屋の愛護活動」等の資料配布を通じて情報の共有と理解を深めた。	青少年愛護センター		
		図書館広報紙の発行等	①図書館広報紙「みんなの本だな」の発行 ②チラシの発行・配布 ③館内掲示 ④図書館ホームページによる情報発信	図書館		
		ウ	多様な情報を多様な媒体で提供するとともに、これらをまとめた市民参画・協働に関する情報の窓口を充実します。	パブリックコメントの共同募集	政策推進課・環境施設課・地域福祉課・防災安全課・都市計画課と共同でポスターやHP等各媒体を使い、パブリックコメントの募集を行った。	政策推進課
				オープンデータサイトの開設	避難所や赤ちゃんの駅、津波避難ビル、公園の一覧などのデータを市ホームページ上で公開。	情報政策課
法制事務	芦屋市例規・要綱、行政手続基準等のホームページでの公表 例規集・要綱集単行本の図書館等への配架			文書法制課		
職員給与等の公表	職員給与、特別職の給料、議員の報酬等の情報を広報あしや及び市ホームページで公表する。			人事課		
財務情報の提供	予算・決算等、財務情報をホームページ上で公開			財政課		

	市ホームページにある、「男女共同参画」のページを活用した情報発信	「男女共同参画」のページを活用して、男女共同参画の情報を発信	男女共同参画推進課
	・「文化センターだより」の発行 ・「児童センターだより」の発行	・「文化センターだより」月1回/上宮川地区対象 ・「児童センターだより」4半期毎発行	上宮川文化センター
	ごみ収集カレンダー	・全戸配布。 ・町を基本単位とした11通りの収集パターンごとに印刷用紙の色を変えて（5色）制作。 ・平成28年度版から、文字を大きくし見やすさを改善。 ・ホームページでも、町ごとにカレンダーを確認できる。	収集事業課
	第2次芦屋市地域福祉計画を推進する地域福祉アクションプログラム推進協議会が市民と市の協働によるプロジェクトを支援する。 ①「市民が創る情報紙プロジェクト」 ②「キラッとプロジェクト」	・市民と行政が協働で情報誌を作成 ①あしやわがまち通信を2号発行 ②いのちまもるあしや（減災リーフレット）1万2千部	地域福祉課
	広報あしや特集号の発行	障がいに対する市民や地域の理解を促進するため広報特集号を発行する。（12月第1週）	障害福祉課
	情報提供体制	広報臨時号の発行 HPの充実	高齢介護課
	・広報・ホームページ・まちナビの活用 ・保健センターだよりや事業に関するチラシ・ポスター作成	保健センターだよりの全戸配布	健康課
	道路事業	管理する道路情報の発信	道路課
	公園概要・事業の公表	市が管理している公園の情報や大規模な事業の概要をホームページで公表した。	公園緑地課
	あしや防災ネットの整備・普及運営	携帯電話やスマートフォン等へのメールを活用した「緊急情報」等の情報発信	防災安全課
	各種事業	情報の更新と内容の整理等適宜行った。	建築指導課
	青少年愛護センターホームページの充実	一般市民に分かりやすい標記をし、青少年愛護センターホームページの充実を図った。	青少年愛護センター
	図書館ホームページによる情報発信	①蔵書検索、予約、利用状況確認が可能 ②新着資料等の紹介 ③行事案内	図書館

(2) 学ぶ機会をゆたかに

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	さまざまな場面において、市民の主体的な学びを支援します。	セミナー室や団体交流スペースの提供	市民による自主勉強会や教室、セミナー等で利用可能なスペースの提供	男女共同参画推進課
		(生涯学習課の出前講座活用) マイナンバー説明会	出前講座を活用し、婦人会やコミスク等、地域で活動している団体等の要請に応じて、マイナンバー制度についての説明会を実施した。	市民課
		生きがい対策事業	Y O 倶楽部活動の支援 生きがい通所支援事業の運営	高齢介護課
		地域における防災啓発	防災に関する研修会の開催や出前講座の実施	防災安全課
		①出前講座メニューの見直し ②社会教育関係登録団体への支援	①母年度末にに主課を対象に出前講座メニューの見直しを行った。 ②社会教育関係登録団体を対象とした研修会の実施	生涯学習課
		スポーツリーダー等研修会	スポーツリーダーバンクの設置、市民向けラジオ体操講習会の開催、スポーツリーダー認定講習会の開催、救急救命講習の開催等	スポーツ推進課
		地域全体の「合同研修会」を始め、時代に合った課題をとらえ研修会を実施	芦屋市中学校区青少年健全育成推進会議と芦屋市青少年育成愛護委員会との合同研修会などを通じて、時代に合った課題研修会を開催した。	青少年愛護センター

イ	市民参画・協働・まちづくりに関する学習機会を充実します。	スポーツフェスタ2017	総合戦略の取組として、健康意識の向上及び文化施設等の芦屋の魅力発見（発信）につなげるために、市民活動団体等とも連携して、事業を実施した。	政策推進課
		出前講座	男女共同参画について理解が深められるよう、分かりやすくかつ充実した内容での構成・実施	男女共同参画推進課
		①保健福祉フェア ②第6回市民が創る福祉プロジェクト外展	①地域福祉アクションアワードの開催 ②「きて・みて・やってみてin芦屋vol.2」の開催	福祉部地域福祉課
		保健福祉センター見学（出前講座）	出前講座として、希望する市民を対象に保健福祉センターを案内。	福祉センター
		すこやか長寿プラン	出前講座での講演	高齢介護課
		①美術博物館でのびはくルームやアートマーケット等の実施	①公募による市民等の参加による各種ワークショップや参加事業を実施。	生涯学習課
		あしやスポーツフォーラム	芦屋市体育協会、芦屋市レクリエーションスポーツ協会、芦屋市スポーツ推進委員会、スポーツクラブ21芦屋市連絡協議会等を交えての情報交換	スポーツ推進課
		班集會を通じて、小学校区ごとに地域に出かけ課題を把握と解決にむけて取り組む	毎月、精道、宮川、山手、岩園、朝日ヶ丘、潮見、打出浜、浜風小学校区の班集會に出向き、共に課題の解決に取り組んだ。	青少年愛護センター

(3) 未来のまちづくり人(びと)を育てる

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	学校教育において、市民参画・協働やまちづくりへの関心を高めます。	老人クラブ活動	老人クラブと中学生との交流	高齢介護課
イ	子どもたちの地域活動への参加・体験学習を支援します。	市民企画講座の開催を支援	親子で参加でき、また開催が土曜日である等参加のしやすさに配慮をした講座を企画した団体の活動を支援	男女共同参画推進課
		①トライやるウィークの地域活動への受け入れ ②夏休み福祉ボランティア	①スタイ作成。児童委員とともに新生児宅を訪問し、スタイを手渡して届ける ②老人ホームでの傾聴、ボランティア体験	地域福祉課
		シルバー人材センター独自事業	子どもたちへの伝承遊びの指導	高齢介護課
		芦屋市公園まもり隊	公園の改修工事に伴って、地域の子供達を中心にコンクリート遊具の塗装補修を行った。	公園緑地課工事係
		「トライやる・ウィーク」	生徒の興味関心をもとに、地域や学校の実態に応じて以下の活動を行う。 ・職場体験活動：地域のいろいろな職場での体験活動 ・文化・芸術創作体験活動：絵画や音楽等の活動、地域・郷土芸能活動 ・ボランティア・福祉体験活動：地域でのボランティア活動、福祉施設等での活動 このような体験活動を通じて、地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自律性を高めるなど、「生きる力」の育成を図っていくことを目指す。	学校教育課
		・コミュニティ・スクール活動への支援 ・「トライやるウィーク」の受け入れ	・各コミスク及びコミスク連絡協議会への補助や各種調整を行った。 ・文化財係、美術博物館、谷崎潤一郎記念館において、「トライやるウィーク」の受け入れを行った。	生涯学習課
		あしやキッズスクエア	小学生が地域の方々から見守りを受け、学校内での自主的な遊びを行う居場所を提供し、様々なスポーツや文化等のプログラムを体験できる事業	青少年育成課
		トライやるウィークの受け入れ	中学生を対象に、手術見学や薬剤の梱包体験、病院ボランティアの作業補助など「病院で働くこと」を幅広く体験してもらう。	芦屋病院総務課
		「子どもと語る会」の実施	愛護協会と共催事業として毎年、「子どもと語る会」を実施。本年度は小学生64人と愛護協会会員などを含め98人の参加を得た。	青少年愛護センター

(4)「人そだち」を支える

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	将来の地域を支える人材を地域とともに発掘し、地域とともに「人そだち」を支えます。	講座等の企画・実施	気軽に参加しやすい講座を企画・実施することで、社会参加や自己啓発を支援、また地域交流に繋がる機会をつくり、交流を支援	男女共同参画推進課
		手話奉仕員養成研修事業	手話で日常生活を行うのに必要な手話語彙及び手話表現技術を習得した者を養成する。	障害福祉課
		老人クラブ活動	地域リーダーを育成する取り組みの実施	高齢介護課
		防災士育成支援事業	防災士の資格取得に係る受講料等を補助し、防災士の育成を支援することで地域の防災力の向上を図る。	防災安全課
		マンション管理セミナーの実施	マンション管理に関する知識・認識の啓発	住宅課
		・文化財ボランティア養成講座の実施	・文化財ボランティア養成講座を実施。	生涯学習課
		成人式	新成人の門出を祝い、次代を担う社会人としての自覚を啓発する場とすることを目的とする。新成人の企画チームによる企画、運営により実施	青少年育成課
イ	地域活動の活性化に向けて、人や情報などを結び合わせる役割を充実します。	愛護協会活動を通じて、新しく入会された保護者と共に、地域のことを「見て」歩き、「知る」ことで、地域が「分かる」ようになる。世代を越えて、新しい保護者と地域をよく知る世代との交流を図り、次世代につなぐ。	愛護協会活動を通じて、「子どもと語る会」を開催し、子どもの視線で地域や学校、家庭での生活を考える。新しく入会された保護者と共に、地域のことを「見て」歩き、「知る」ことで、地域が「分かる」活動を実施した。	青少年愛護センター
		芦屋市地域発信型ネットワーク	小学校区内ごとの「小地域福祉ブロック会議」及び中学校区ごとの「中学校区福祉ネットワーク会議」の開催。	地域福祉課
		マンションネットワーク会議の実施	マンション管理問題解決の為にネットワーク拡大	住宅課
		・社会教育関係登録団体への支援（再掲）	・社会教育関係登録団体を対象とした研修会（情報交換会）の実施	生涯学習課

基本目標2 <つながる>力を合わせるため連携の機会を充実します

(1) まちづくりのための多様な舞台を充実

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民参画・協働へのきっかけを多彩に提供します。	あしや保健福祉フェア	実行委員会形式で保健・福祉関係行政のほか、福祉団体や福祉事業者と協働して、年1回実施。	福祉センター
		障がい者とのふれあい市民運動会	障がいのある人と市民がスポーツを通じて交流を深めるため運動会を開催する。	障害福祉課
		中学校健全育成事業を通じて小中交流事業の充実を図る	精道・山手・潮見の中学校区で多彩な小中交流事業を実施。小学校の運動会に中学校吹奏楽部が出演し、地域住民も参加して楽しんだ。	青少年愛護センター
イ	地域が課題を解決する力を高めるよう支援します。	青少年愛護委員会班集会以の啓発	青少年愛護委員会班集会以で、子どもに関する消費生活トラブルを紹介	地域経済振興課
		地域力の支援	身近な課題を整理し、市民感覚による道路環境の改善などを積極的に行った。	青少年愛護センター

(2) みんなが分かり合い、つながり合う

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民（市民活動団体、事業者など）相互の連携機会を充実します。	男女共同参画センター登録グループの交流支援	登録グループどうしが交流・情報交換等しやすいよう調整・支援	男女共同参画推進課
		①保健福祉フェア	①地域福祉アクションアワードの開催	地域福祉課
		地域防犯推進	・まちづくり防犯グループ連絡協議会 ・地域安全まちづくり推進委員交流会 ・生活安全推進連絡会	建設総務課
		地域防災推進事業	地域における自主防災訓練等を通じて防災に関する啓発を行い、市民の交流を支援する。	防災安全課
		通学路合同点検	定期的に小学校区の通学路の安全点検を行う。保護者、自治会、まちづくり防犯グループと行政関係者・警察と一緒に校区内を歩いて点検し、改善を進める。	学校教育課
		・社会教育関係登録団体への支援（再掲）	・社会教育関係登録団体を対象とした研修会（情報交換会）の実施	生涯学習課
イ	自治会とNPOなど市民活動団体の交流・連携の機会を充実します。	夜間パトロールの実施	地域の自治会と協力し、子どもの安全環境の確保から夜間パトロールを実施した。	青少年愛護センター
ウ	市民と市との情報交流、連携の機会を充実します。	フェニックス基金助成金を活用した阪神・淡路大震災の記憶風化防止等に関する市民団体等への活動助成	阪神・淡路大震災の記憶の風化防止に関する取組や、被災地へのボランティア活動に対する助成を行う。	政策推進課
		集会所トークでの意見交換	集会所トークで市長自らが市民に対し、主要施策を説明し、意見交換を行う。	
		国民健康保険事業 後期高齢者医療事業	出前講座の実施	保険課
		通学路点検	行政・学校・地域の愛護委員と協力し、子どもの通学路の安全点検を実施、環境面から市へ子どもの安全確保を実施した。	青少年愛護センター

(3) 市民の意欲と力を活かす

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民の創意と意欲を市民参画・協働で活かす仕組みを検討します。	市民企画講座の開催を支援	市民グループが企画した講座事業に対し助成を行い、市民グループの意欲を活かし、スキルアップを促進	男女共同参画推進課
		地域防犯活動支援	地域防犯推進事業補助金	建設総務課
		地域事業に愛護委員が参加する	コミスク事業など域事業に積極的に参加し、子どもが楽しめる環境を提供した。	青少年愛護センター

基本目標3 <すすむ> 市民活動を高めるため環境を整備します

(1) 市民参画・協働への道をひろげる

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民参画・協働への理解と関心を高め、浸透を促します。	すこやか長寿プランの推進	出前講座での講演	高齢介護課
		耐震改修促進事業	耐震化セミナーを実施した。	建築指導課
		啓発活動の継続	同じ課題を深くとらえ、繰り返し啓発した。	青少年愛護センター

(2) 活動の自立を支える

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	市民活動などに関する助成制度などの情報を積極的に提供します。	生きがい対策事業	生きがい通所支援事業の周知	高齢介護課
		耐震改修促進事業	広報により助成制度の情報を提供した。	建築指導課
		国・県の制度研究	該当事項なし。	青少年愛護センター
イ	持続的な活動継続の仕組みづくりを支援します。	街頭巡視活動	愛護委員による登下校の子どもの見守り活動を継続して貢献した。	青少年愛護センター

(3) ネットワークづくりと活動の場づくりを支える

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	あしや市民活動センター（リードあしや）の機能を充実します。			
イ	身近な活動の場を充実します。	・男女共同参画センターのセミナー室や団体交流スペースの整備 ・ウィザスあしやフェスタ共催によるネットワークづくりの支援	・活動の場の提供と活動情報発信の支援 ・ウィザスあしやフェスタ共催により、市民活動団体や市民相互のネットワークづくりを支援	男女共同参画推進課
		生きがい対策事業	ゆうゆう倶楽部の活用	高齢介護課
		・芦屋市放課後プラン（子ども教室型放課後対策）事業の実施	・市内の各小学校校区において、放課後や週末等に小学校施設等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点として「子ども教室」を実施	生涯学習課

基本目標4 <かさえる> 市民参画・協働推進の仕組みを整備します

(1) 職員の市民参画・協働力をパワーアップ

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	職員が自発的に市民活動・地域活動に取り組む意欲を高めます。	すこやか長寿プランの推進	出前講座への職員参加	高齢介護課
		防災に関する研修への参加	・消防防災関係機関・団体が開催する研修会に参加し、地域における防災活動の取り組みに活用する。	防災安全課
		今気になる課題をとらえる	兵庫県下、阪神間、警察関係の関連情報を積極的にとらえた。	青少年愛護センター
イ	市民参画・協働に積極的に取り組む職員を増やします。	「参画協働研修」の実施	市民参画及び協働についての意識の向上を図るため、「協働」についての基本的事項や協働事業の共有化について、研修を実施	人事課
		実現に向けて課題を整理	内外の諸研修に職員を派遣した。	青少年愛護センター

(2) 庁内のつながりを密接に

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	全庁的に市民参画・協働への意識高揚と行動を促します。	いじめ問題連絡協議会への参加	こどもの課題について、愛護委員として積極的に参加し、問題の解決に向けて取り組んだ。	青少年愛護センター
イ	庁内の連携体制を充実します。	高齢者の生活支援全般	may-beシートの活用	高齢介護課
		母子保健事業と関係部署との連携 康増進事業と保険課との連携	・こんにちは赤ちゃん訪問・ブックスタート事業・5歳児発達相談事業 ・子育てサポートブック作成（子育て推進課）に協力・子育てに関するホームページの再編 ・特定健診・特定保健指導・がん検診	健康課
		道路事業	道路占用者会議の開催	道路課
		・指定管理者との連絡調整会議の実施	・指定管理者との連絡調整会議を定期的実施し、相互の課題や情報共有を行った。	生涯学習課
		子ども推進課，学校教育課との連携	福祉と教育の両面から連携を図った。	青少年愛護センター

(3) 市民参画・協働の効果を高める

No.	取組項目	事業内容	具体的施策	所管課
ア	一貫した市民参画・協働の仕組みを構築します。	すこやか長寿プランの推進	市民も参画した計画の策定	高齢介護課
		市民と一体になる活動を推進する	青少年強化月間に合わせ、広域活動を三市（尼崎・西宮・芦屋）で実施した。	青少年愛護センター
イ	成果目標を設定し、推進計画の推進状況を定期的に点検し、評価します。	すこやか長寿プランの推進	年2回の評価委員会での進捗管理	高齢介護課
		平成27年度の決算状況を中心に、芦屋市水道事業状況について説明	平成28年度 芦屋市水道事業状況説明会の開催	水道管理課